

平成30年度第1回東京都介護給付適正化推進研修会 (H30/10/31 開催) アンケート結果

1 研修会概要

日時・場所：平成30年10月31日（水曜日） 午後1時30分から4時50分まで
東京都健康プラザハイジア 4階 研修室A・B

内容：① 介護給付適正化について（東京都）
東京都における介護給付の状況について（東京都）
② ケアプラン点検に関する事例発表（世田谷区、東久留米市）
③ 区市町村によるグループディスカッション
テーマ：ケアプラン点検について

2 参加者数及びアンケート回収状況

参加者数：39区市町村59名（15区23市1町）
アンケート提出：55件（回収率93.2%）

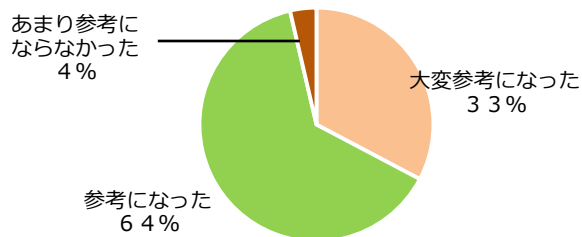
3 アンケート結果

(1) 研修の開催時期等について

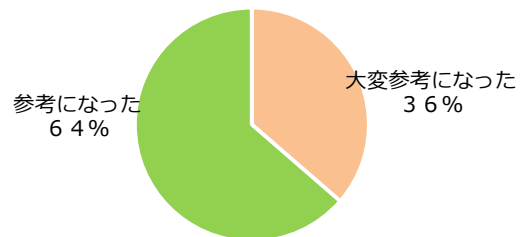
	適切	不適切	特になし	未回答
開催時間 (n=55)	49	3	2	1
開催場所 (n=55)	46	0	7	2

(2) 研修内容について

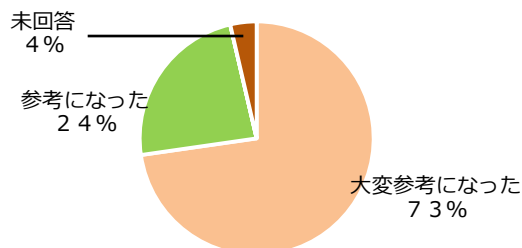
都説明①（介護給付適正化について）



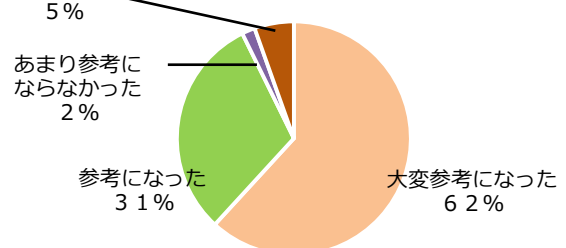
都説明②（東京都における介護給付の状況）



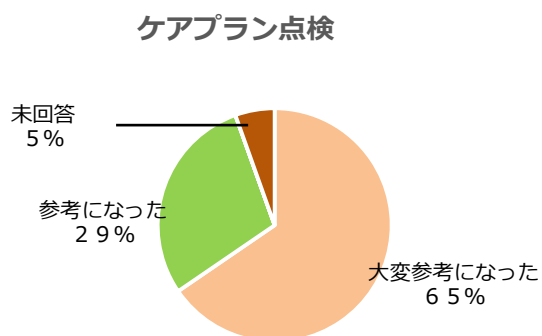
世田谷区事例発表 (ケアプラン点検)



東久留米市事例発表 (ケアプラン点検)



(3) グループディスカッションについて



(4) 研修会についての意見・感想、今後とり上げてほしい内容

<東京都からの説明（介護給付の状況）>

- ・「見える化」システムを使うと何が分かるのか理解できた、分析・考察の一例として参考になったとの意見が多数
- ・訪問・通所リハビリの受給率と訪問看護との関係は、持ち帰ってよく調べてみたい。
- ・「見える化」システムがケアプラン点検にどう活用できるか、もう少し話が聞けるとよかった。

<世田谷区・東久留米市からの事例発表>

- 全般
 - ・主任介護支援専門員や介護支援専門員との関わりを具体的に聞くことができ、参考になったという意見が多数
- 世田谷区
 - ・介護支援専門員の人数も多い中、よく体系立てて組織化していることに感心した。
 - ・「ケアマネジメントの基本方針」「ケアマネジメントの基礎知識」を作成しており、保険者の力量の高さが伺えた。取組の参考にしたい。
- 東久留米市
 - ・年度を追って試行錯誤をしていることが分かり参考になったという意見が多数
 - ・ケアマネ連絡会と連携することでケアプラン点検の理解度、協力度が高くなっており、今後考えていく必要があると感じた。

<グループディスカッション>

- ・各保険者が様々な方法で行っているケアプラン点検に関して、情報交換ができて参考になったという意見が多数
- ・主任ケアマネの協力を得ながら実施している保険者の状況を参考に、今後の実施を検討したい。
- ・時間が足りなかった、1グループの人数が多すぎたという意見が多数

<その他>

- 研修会全般
 - ・年度当初にこのような研修があると、その年度の方針の軌道修正ができるのではないかと。
 - ・保険者間の意見交換の場でもあるので、もう少し時間が欲しい。

- ・ケアプラン点検について、今後も継続して保険者間の意見交換、情報共有の場を設けてほしい
 - ※ 準備から点検当日までの具体的プロセス、集合住宅の点検事例、生活援助プランの点検事例など
- ・今後の研修会で、住宅改修・福祉用具点検を取り上げてほしいとの意見が多数あり
 - ※ 訪問調査の方法や、各保険者で作成しているチェックシートの内容など
- ・縦覧点検・医療情報との突合や、給付実績の活用についても取り上げてほしい
- ・給付適正化の効果を給付費抑制の観点から分析した資料等があれば、提示してほしい。
- ・介護支援専門員からのサービスについて相談をうけた事例や、補足給付や高額介護サービス費等について、担当者で相談できる場があるとよい。

○その他ケアプラン点検について

- ・ガイドラインに関する研修は、今後も続けてほしい。
- ・都のガイドラインで点検を行っているが、時間、手間、人手がかかる。保険者機能強化推進交付金では件数が求められており、どうしたら良いか悩んでいる。